



**日曜・休日の当番医、霧島市医師会医療センターの夜間診療を利用しましょう。**

当番医は、広報きりしま「おしらせ版」や霧島市ホームページからご覧ください。

夜間診療 霧島市立医師会医療センター

- 平日（月曜日～金曜日） 18：30～22：30
- 土曜日・日曜日・祝祭日 18：30～21：30



**救急対応の知識を持って落ち着いて行動しましょう。**

霧島市では、乳幼児対応をはじめ、年間を通して様々な救命講習を受講することができます。

お問い合わせ先 消防局 警防課 64-0432

**平成28年度 霧島市消防局救命講習予定**

種別	講習内容	実施月	講習時間	受講定員
応急手当講習	団体及び各事業所等で、心肺蘇生法やAEDの使用法などの応急手当法を身につけていただくための講習です。	随時	2時間程度	定員や希望日時は最寄りの消防署・分遣所へ要相談
普通救命講習Ⅰ(定例講習)	心肺蘇生法やAEDの使用法、その他の応急手当法を身につけていただくための講習です。修了証を交付します。	毎月25日	3時間	個人10名未満の団体
普通救命講習Ⅰ(団体)	心肺蘇生法やAEDの使用法、その他の応急手当法を身につけていただくための講習です。修了証を交付します。	平日	3時間	10名未満の団体
普通救命講習Ⅲ	小児・乳児に対する心肺蘇生法やAEDの使用法、その他の応急手当法を身につけていただくための講習です。修了証を交付します。	5月	3時間	定員20名
上級救命講習	普通救命講習の内容の他、搬送法や傷病者管理法を身につけていただくための講習です。修了証を交付します。	1月	8時間	定員30名
応急手当普及員講習	主に所属する事業所内または防災組織等の構成員に、普通救命講習等の指導を行うことができます。講習の中で指導要領等を学び、修了証を交付します。	10月	24時間	定員20名



**迷わず素早く救急車を呼びましょう。119番**

今回の特集は救急車利用の抑制を目的としているわけではありません。日夜懸命に活動している救急隊や医療関係者の方々が、より力を発揮できる環境を、私たち市民も手助けできないか考えるきっかけとなればいいと思っています。しかし、私たち素人では、判断できない状況があります。ご近所に気を使われる方も多くいらっしゃいますが、まずは人命第一です。救急車を呼ぶときは、落ち着いて状況をお伝えください。



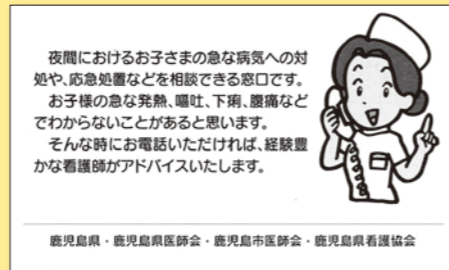
**我慢は禁物です。体調に異変を感じたら診療時間内に病院に行きましょう。**

かかりつけのお医者さんはお持ちですか？日ごろから信頼できるお医者さんに相談しましょう。議会だより39号で特集も組みましたのでご参照ください。霧島市ホームページでもご覧いただけます。



**お子さんの体調は変わりやすいものです。急な体調変化で不安な時は診療時間外対応の電話相談窓口を利用しましょう。**

対象年齢はおおむね15歳未満です。詳しくは、鹿児島県ホームページや県窓口にお問い合わせください。



特集 Special edition

**もう一度考えよう**

**救急車の利用の仕方について**



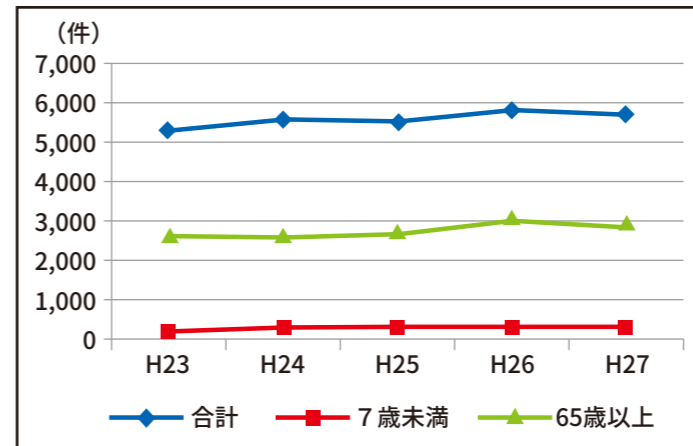
現在、霧島市医師会医療センターで一般診療を受けるのと、一般診療特定医療として

1080円を負担していただいているのですが、平成29年4月から2484円に負担額が改定されます。これは、紹介状のある受診者の優先制を確保することや、医師・看護師の負担を減らし、救急医療や急性期医療の充実を図る一方、かかりつけ医の普及を目指すためです。霧島市医師会医療センターでは、医師体制など人的資源が他の地域に比べても不足しています。特に休日・時間外の救急車受入れ態勢が不十分であり、厳しい現状のなか、病院群輪番制をとり医師・看護師の献身によって支えていただいています。

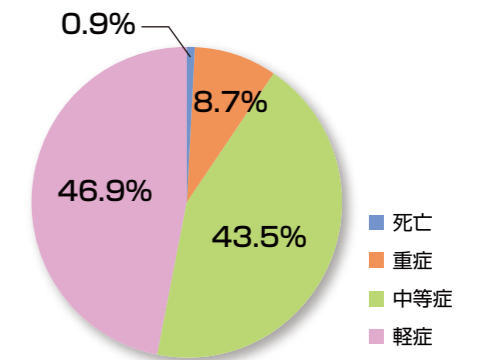
現場の改善は、関係者の尽力により、少しずつではありますが、進んできています。今一度、私たち利用者もできることはないか考えてみましょう。そこで今回は「救急車利用」についてご紹介いたします。年々増加している救急車出動。一刻を争う現場で、多くの命が救えるように、皆さんの判断の手助けになれば幸いです。ご協力をお願いします。

**救急車出動の現状**

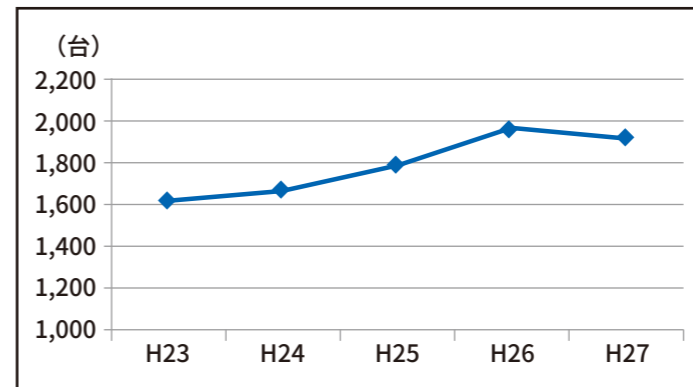
救急出動件数



傷病程度別搬送率 (平成26年度)



**霧島市医師会医療センター救急車受入れ台数**



緩やかですが、増加傾向にあります。特に小児、高齢者の搬送が増えてきています。また、軽症者も約半数おられます。

それでは、どのような心構えが必要か、救急隊員の方のアドバイスも含め3ページでご紹介します。

(霧島市立医師会医療センター病院年報)